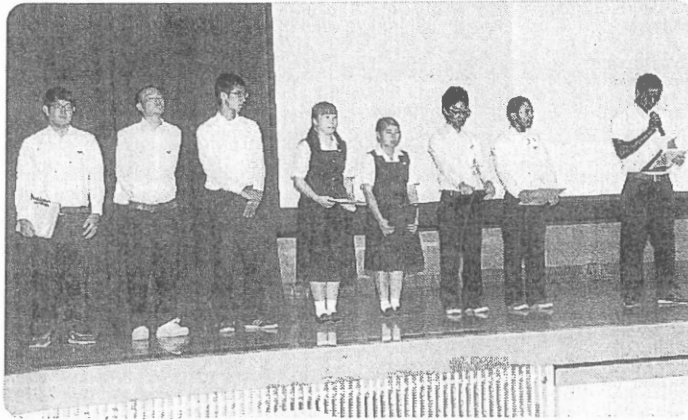


「地方創生」等研修、利根郡町村議会議員 利根商業高生徒地域貢献活動発表



【活動報告する生徒会役員】

「利根郡町村議会議員・事務局長研修会」が7月22日・23日の両日、みなかみ町のホテル聚楽で行われ、約70人が「地方創生」や「ダム役割」「群馬の国際観光・観光振興」「議会運営等に関する事例研究」などを専門の講師から学んだ。

「地方創生について」はみなかみ町参与で新潟大学学長特命補佐・法学部教授の田村秀氏が国の危機的といえる現在の状況等を説明し、地方創生の向き合い方や利根沼田の未来について数字を挙げて話した。

また「利根沼田の高校教育」利根商の教育活動について

「」で浜野雅樹校長が活動を報告。続いて同校の生徒会役員がFM・OZEの番組を担当し、広報活動や古紙回収を中心とした環境学習の事例を発表。パソコン部の生徒はパソコンの技術を生かし地域を紹介するマップ「とねぬまっぷ作成」や地域の特産物使用による「和風まいたけスープ」「こんにゃくゼリー」等の商品開発の事例を詳しく説明。この他たくみの里におけるコンシェルジュ活動等「観光案内への参加」、みなかみ町議会だよりの作成等の活動事例をビデオで上映、また、みなかみ町の民話を英訳した絵本の作成(クラウドファンディング)の取り組みを紹介。地域に密着した活動報告に大きな拍手が送られた。